学生番号: 氏名:

_____/10

1. 部分積分法を用いて、不定積分 $\int xe^x dx$ を求めよ.

(解) 部分積分法により

$$\int xe^x dx = \int x \cdot [e^x]' dx = x \cdot e^x - \int 1 \cdot e^x dx$$
$$= xe^x - e^x + C = (x - 1)e^x + C$$

となる. ここで, C は積分定数である. \blacksquare

2. 部分積分法を用いて、不定積分 $\int \frac{\log(\log x)}{x} dx$ を求めよ.

(解) 合成関数の微分法により

$$\int \frac{\log(\log x)}{x} dx = \int \log(\log x) \cdot [\log x]' dx$$
$$= \log(\log x) \cdot \log x - \int \frac{1}{x \log x} \cdot \log x dx$$
$$= \{\log(\log x) - 1\} \log x + C$$

となる. ここで、C は積分定数である. \blacksquare

3. 変数変換 $t=\sqrt{x+2}$ を用いて、不定積分 $\int \frac{x}{\sqrt{x+2}}\,dx$ を求めよ.

(解) 与えられた変数変換を用いると、 $x = t^2 - 2$ より

$$\int \frac{x}{\sqrt{x+2}} dx = \int \frac{t^2 - 2}{t} \cdot (2t) dt$$
$$= \frac{2}{3}t^3 - 4t + C = \frac{2(x-4)\sqrt{x+2}}{3} + C$$

となる. ここで, C は積分定数である. lacktriangleright

4. 変数変換 $t=e^x$ を用いて、不定積分 $\int \frac{1}{e^x+e^{-x}}\,dx$ を求めよ.

(解)変数変換 $t = e^x$ を用いると,

$$\int \frac{1}{e^x + e^{-x}} dx = \int \frac{e^x}{(e^x)^2 + 1} dx$$
$$= \int \frac{1}{t^2 + 1} dt = \tan^{-1} t + C = \tan^{-1} (e^x) + C$$

である. ただし, C は積分定数である. lacktriangleright